

令和5年度議会報告会(意見交換会)における発言内容報告書

開催地区: 鳳来中部地区 開催日時: 令和5年9月27日(水) 午後7時00分 ~ 午後8時30分 開催場所: 市民センターほうらい 担当議員: 6名 (氏名: 長田共永 丸山隆弘 鈴木達雄 佐宗龍俊 齊藤竜也 小林秀徳) 参加人数: 男性8名、女性2名 計10名	報告者 齊藤竜也
--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	-----------------

分類: ●議会に関するもの ○市政に関するもの 対応: ①回答(処理)済 ②聞き置いた事項(含む情報提供)

No.	市民の発言内容	議会(議員)の発言内容	対 応			キーワード
			分類	番号	担当	
1	学校給食について。視察でどのようなものを得てきたのか。新城市の学校給食に活かそうなものがあったのかお聞きしたい。	地元食材、無農薬有機食材を取り入れていただきたい点は議会からも伝えている。その先進地域として実際に見てきた。武蔵野市では古くから学校給食の方針が明確に決まっており、冷凍食品や調理済み食材や遺伝子組み換え食材などへの規制があり、その方針が守られている。	○	①	鈴木達雄	学校給食
2	議会基本条例の改正があったようだがその表記がない。また、第14条で議決事件の拡大について規定はあるが、どんな事件を議決事項にしているかが分からない。よく調べたら「市議会の議決すべき事件を定める条例」で定めがあったが、直ぐに辿り着けない。栗山町議会基本条例のように基本条例の中に議決事件を定めるとか、他の条例があるならそれを明示すべきではないか。また、議決事件として総合計画の基本構想はあるが、基本計画はない。基本計画まで議決事件にすべきではないか。	新城市議会基本条例の改正は1回のみでその附則は末尾にある。議決事件の定めについては確かにどこに定めてあるか分かりづらい。わかりやすくなるよう検討する。また、総合計画の基本構想だけでなく基本計画まで議決事件とすべきという議論はあったが、結果、具体的な施策まで定める基本計画は、議決事件とはしなかった。	●	①	鈴木達雄	議会基本条例
3	非常にいい視察をしていると感じた。これがどう市民に関係してくるのか。どういう取り組みをされているのか。市民病院について議会は何をしているのか。	議会は外の情報を積極的に得ているが、議会として今のところまとまった具体的な提案をしているわけではないが、将来の患者数も見込み、予算的に身の丈に合った計画とすべきと考えを示している。	○	①	鈴木達雄	市民病院
4	新城市議会予算要望 職員提案制度について是非実施して欲しい。	聞き置いた事項(含む情報提供)	●	②	長田共永	政策予算要望
5	学校給食の無農薬・有機野菜の実現について、視察にあった財団法人の設立は可能なのか	財団を作らなくても武蔵野市と同様のことは対応可能な部分はある。無農薬・有機野菜100%ではないが、新城市の特徴を活かした良い給食を目指すことは考えていく。	○	①	長田共永	学校給食

No.	市民の発言内容	議会(議員)の発言内容	対 応			キーワード
			分類	番号	担当	
6	高速バスを使わせていただいて本当に助かっている。名古屋側の方はあまり知らないのではないか。もっと宣伝してほしい。500円は安すぎる。	名古屋藤が丘のPRは本当に重要だと考えている。少しずつ利用も増えているのもっと利用が増えるように姿勢にも訴えていく。	○	①	長田共永	高速バス事業
		高速バスについては批判が多い。予算に対して利用者が少ない点。高速バス事業は運賃収益で儲けを出す事業ではなく、観光客の集客目的や人口流出の抑制、関係人口の増加などを目的にしていることが前提であるが、その評価が薄いので今後はそういった部分の評価を強めることで高速バスの実施の意味が明確になると考える。	○	①	佐宗龍俊	高速バス事業
7	どうする家康を活かした地域活性、観光行政の総括は。	長篠・設楽原合戦場一体とした地域の皆様と、三河地方のゆかりの市町の連携などは事業として実施された。委員会としては市政に対し強く要望してきたが議会委員会の要望通りになったとは言えないと感じている。どうする家康が終わっていないため総括はまだできないが、重要なことは一過性にせず、観光協会とともに長篠・設楽原のブランドを維持し、今後も新城の可能性を広げていくことであると考えます。	○	①	齊藤竜也	観光振興